

栗山町まちづくり懇談会 議事録

日時：令和4年11月3日（木・祝）16：00～17：31

場所：三日月公民館

出席者：8人

1. 開会

2. 町長挨拶

※配布資料確認および日程説明

3. 懇談

(1) 第7次総合計画の策定について

(2) 自由懇談

4. その他

○空き家相談窓口チラシ参照

5. 閉会

《懇談内容》

【自由懇談】

町民：新たな観光推進体制の構築とあるが、具体的にはどのようなものを考えていますか。

町長：現在、観光振興・にぎわいづくりの拠点という位置づけで栗山駅南交流拠点施設「煉瓦創庫くりふと」を整備しており、今後その施設を中心とした栗山町の観光推進事業を展開していく。現状、観光協会は商工会議所が役割を担っているが、栗山町全体の観光推進が機能しきれていない状態である。また、現在地域おこし協力隊とブランド推進課が観光振興計画の作成を担っているところであり、計画推進のための体制構築を進めている。施設には、まちなかレストラン、DIY工房、コミュニティFMなどが入り、そこでの取り組みを通じて関係人口を作っていきたい。当面は町が実施主体として進めていき、数年後には新たな法人組織作り、そこがくりふとを中心とした栗山の観光振興を進めていく流れを考えている。現在は、ボールパークも3月にできるなど栗山に足を運んでいただける仕組みづくりをしていきたい。

町民：現在、サラサラレッド生産組合や若い方たちでのさつまいもの活動などがある、地域の食材を「地産地消」としてもっとアピールするところがあればいいと思う。今後、生産者も頑張っていくが、役場も地域で愛される食材の後押しや連携していけるように雰囲気

気作りも含めてぜひお願いしたい。

町長：おっしゃるとおり、さまざまな団体の活動が盛んになっている。うまく機能させていき、軌道に乗せていきたい。その役割を新たな観光推進体制の中で回していきたいと考えている。

町民：道道と栗由道路の交わる場所の信号設置について、以前警察にも話したが設置には道内で優先順位があるとの話をきいた。現在大きな事故には至っていないが、年に何回か物損事故が起きている。三日月は通学路にもなっており、通勤時間の時間帯は交通量も多い。なんとか信号の設置をお願いしたい。

町長：要望として受け入れたいと思います。優先順位という話はありませんでしたが、私たちからも改めて要請していきたい。

町民：2点あります。国道234号線からのバイパス、昔やった線形（コース）と変わっていないか。もう1点は、日赤病院の道路を挟んだ薬局について、遠くに信号機はあるが薬局と離れており、できれば敷地内に設置していただきたい。

町長：線形（コース）は変わってない。旭台のところまでは4車線化、旭台から角田のところ由仁の古山までのバイパス整備という元の図面と変わっていない。時間はかかるが、できるだけ早く実現できるように要請活動していきます。また、薬局の関係は、かねてから移設の要望も受けていました。南側に病院が移るので薬局との距離が離れてしまうが、薬局の関係は改築事業には含まれていない。あくまで調剤薬局が自費で移設をやらないといけないので、現在はそういった考えは持っていないようである。引き続き、働きかけはしていきたい。

17：31 終了